

3 YEBPMA-Z1C1

15 / 25

(1)

How should we live? If you are at a
 loss, you should remember ^{① as clearly as you can △-3} very clear
^{② トル △-1} each scenes of your life from the time
 you were born. That will ^{③ you △-1} enable to discover
 again your life hidden ^{④ under △-1} behind your consciousness,
 experience it again, and begin a new life
^{⑤ with △-1} in a new feeling ^{⑥ intention △-0}

- ① rememberを修飾するのでclearlyと福祉にする。また、「出来る限り」の訳を加えること。
- ② <each+単数名詞>とするか、remember ~ scenes in your lifeのようにeachを伴わない形にする。
- ③ enable ~ to ...で「～に…することを可能にさせる」の意。enableの後に目的語が必要。
- ④ behindは「後ろに;裏側に」の意味でニュアンスが異なる。ここは「意識の裏に隠れていた」のではなく、「意識の底(下)に隠れていた」の意が適切。
- ⑤ 「新しい心組みで」は「新たな意志を持って」と解釈し、「様態」を表すwithを用いる。
 Ex.I'll come with pleasure.(喜んで参ります。)
- ⑥ feelingは「感覚」「(理性に対する)気持ち」の意が強い。ここはもう少しはっきりとした「意志」「態度」と考えるとよい。

〈合格への一手〉

今回はエッセイ調の文の英訳だったので、「考えあぐねる」「ひとこまひとこま」「心組み」など、独特の言いまわしをいかに英訳しやすい、日本語に読み替えられたかが問われましたが、「考えあぐねる」などについては、自分なりの方法で上手に読み換えることができていましたね。
 適切な訳語を当てられるようにするには、日頃の学習の積み重ねの中で、語を増やすことが大切です。辞書を活用して例文とセットで覚えておきましょう。